

淡江大學八十七學年度碩士班入學考試試題

系別：日本研究所

科目：日

文

本試題共 2 頁

P1

一. 次の語句に振り仮名を付けよ。 [10%]

- ①花吹雪
- ②外国為替取引
- ③住民の懸念
- ④靖国神社境内
- ⑤仏教に帰依した信者
- ⑥看板と暖簾
- ⑦人質の身の代金
- ⑧外科医の欠如
- ⑨弥生時代の雪崩
- ⑩揚子江下流地域

二. 次の文章の下線部分を分かりやすい日本語の表現に書き換えよ。 [10%]

- ①……無念と謂はうか、口惜いと謂はうか、宮さん、僕はお前を刺殺して——驚くことは無い！
——いつそ死んで了ひたいのだ (2%)。それを悔へてお前を人に奪れるのを手出しも為ずに見
てゐる僕の心地は、どんなだと思ふ、どんなだと思ふよ！ 自分さへ好ければ他はどうなら
うともお前はかまはんのかい (3%)。一体貫一はお前の何だよ。何だと思ふのだよ。(尾崎紅
葉『金色夜叉』より)
- ②季節は、会話を変えるだけでなく、私たちの日常の動きも、季節によって変化する。ツユの雨
支度もその一例だろう。冬には冬の、夏には夏の支度があり、支度の仕方も、暮らしの知恵
として受けつがれてきた。だが、せつかくのその知恵が、いまでは息絶えんばかりになつて
いはしまいか (3%)。
- ③温暖化防止会議が開かれた京都でも、2年前に府の条例が制定された。その京都会議での話。
会議場前で客待ちするタクシーの多くは、場合が場合、場所が場所だけに (2%) エンジンをし
めていた。「会社から指示された」という運転手もいた。けれど夜になると、暖をとるため
にアイドリングをする車が増えた。「わかっちゃいるけど……」なのである。

三. 次の下線部分の日本語を中国語に翻訳せよ。 [10%]

- ①まわりを見れば友達皆、高度科学技術時代の豊かで快適な将来を手にするために必死で勉強
している。いったい自分はどうなるのだろうと心細くなってくるが、それをおとなに訴える
と、だから勉強しなさい、とお説教をされるのがオチだから、いうわけにもいかずにヤケク
ソになっている。 (5%)
- ②紙片をはさむ。ページの端を折って目印にする。付せんを張る。傍線を引く。鉛筆やボールペ
ンで書き込む。ノートを取る。方法はさまざま。借りた本を繰って、持ち主が消し忘れた
アンダーラインに気づくことがある。あの人はこの文章に感動したのか、と自分も読み直す。
そんな経験をした人もいるだろう。夏目漱石は、書き込み派だった。(然リ) (一応御尤ノ
様ニ存ズル) (何ノ事?) (当り前ダ 愚ナ事ヲ云フ勿レ) などの寸評。あるいは (日本人
はやゝもすれば英国々々といふ。英国の人間は生れから高尚の様に思ふ。豈計らんや彼等は
愚物と奸物と俗物の大部分よりなる国民なる事を) といった長文の感想が残っている。英文
での書き込みも多い。(5%)

淡江大學八十七學年度碩士班入學考試試題

系別：日本研究所

科目：日 文

本試題共 2 頁

P2

四. 次の中国語を日本語に翻訳せよ。[30%]

- ①那個人我很熟，他應該不是那種忘恩負義的人。更何況他也曾經為大家盡了不少力量。(5%)
- ②認為廢除聯考就能解決教育問題的人，實在很多；不過我們只能說那是一種天真的想法。(5%)
- ③我國對外關係近年來大有明顯改善是有目共睹的現象，美國新總統就職典禮獲邀觀禮人數突破以往的記錄便是很具體的證明。這是行政部門長期努力所獲得的成果。(10%)
- ④經濟力具體表現於國民生產規模的大小。然而，就拓展對外關係言，根本重要的不是國民生產毛額的絕對金額，而是其中的支出能力，尤以進口能力及對外投資能力最為重要。(10%)

五. 次のテーマで六百字以内の作文を書け。[40%]

テーマ：他山の石